令和7年度キャリア形成・リスキリング推進事業 事業の案内・実施状況について

令和7年度キャリア形成・リスキリング推進事業事業の案内・実施状況について

奈良キャリア形成・リスキリング支援センター

担当:橋爪·山口

連絡先:0742-93-9996

課題

労働者を取り巻く環境の急激な変化 職業人生の長期化、多様化 必要とされるスキルや労働需要の変化に対応し、自らのスキルを 向上させキャリアの再構築を図る労働者のリスキリング (学び・ 学び直し) の取組を促す必要がある

働く意欲のある高齢者が年齢にかかわりな く活躍できる社会を実現 学びや学び直しを通じて、生涯にわたり職業能力を向上させて いくことが重要である



キャリアコンサルティング及びジョブ・カード普及促進





リスキリングを通じ生涯にわたり職業能力を向上させ 労働者の主体的な職業能力開発、キャリア形成を推進する

キャリアプランの見直しの必要性に迫られている労働者や高齢期を見据えてキャリアプランの再設計を考える労働者、リスキリングの必要性を感じている労働者等に対して、労働市場情報や職業・教育訓練等に関する情報及びジョブ・カードを活用した在職時からの継続的なキャリアコンサルティングの機会を提供するとともに、労働者等が企業内で定期的にキャリアコンサルティングを受ける仕組みの導入などの支援を行うこととする。

労働者等が自律的・主体的かつ継続的にキャリア形成及び職業に関するリスキリングを行うことができるよう、関係機関とも連携し、労働者等のキャリア形成及びリスキリングを総合的に支援する。

キャリア形成・リスキリング推進事業

※厚生労働省発表資料「令和7年度予算案の概要」令和6年12月(人材開発統括官)より

https://www.mhlw.go.jp/wp/yosan/yosan/25syokanyosan/dl/gaiyo-09.pdf

人材開発統括官付キャリア形成支援室(内線5953)

子子特会 一般

委託事業(厚生労働省

び直し支援センターにおける

相談支援件数(個人へのジョ

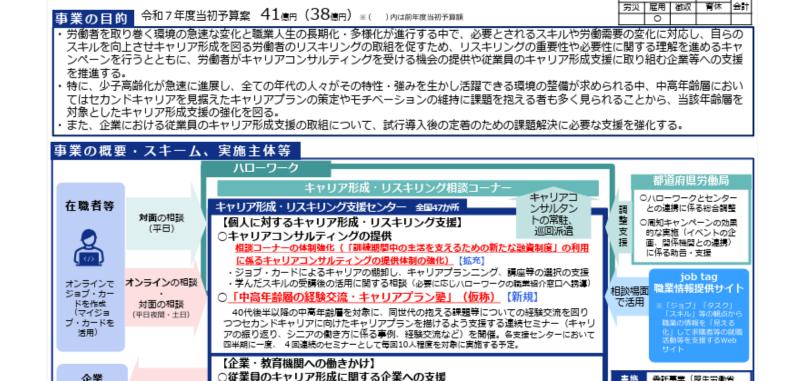
ブ・カード作成支援者数と企 第への相談支援件数の計)

74,763件

→株式会社等)

+4

要業



※「セルフ・キャリアドック」:企業が人材育成ビジョン・方針に基づき、キャリアコンサルティング面談とキャリ

ア研修などを組み合わせて、体系的・定期的に従業員の主体的なキャリア形成を促進・支援する総合的な取組み。

セルフ・キャリアドック(※)試行導入の支援、取組の定着に

○就職指導等を行う学校へのジョブ・カードを活用した支援

(セルフ・キャリアドック拠点11→47) 【拡充】

【リスキリングに関する周知キャンペーン】

企業

教育機関

訪問支援

下線部=令和7年度拡充部分

- 1. キャリア形成・リスキリング推進事業に関する地域レベルの周知広報及びリスキリング に関する周知キャンペーン
 - 1) リーフレット及びポスターの配付
 - 2) ジョブ・カード制度等に関する企業・学校等向けセミナーの実施
 - 3) ハローワーク利用者に対するジョブ・カードの周知・広報業務
 - 4) リスキリングやキャリアコンサルティングに関する周知キャンペーン

2. 企業開拓と個別支援

ジョブ・カードの活用を働きかけるため、積極的に企業を訪問し、当該企業が抱える課題 (従業員の採用・定着、人材育成(リスキリングを含む)、評価等)やニーズを把握し、 企業の経営者・人事担当者、その企業の従業員等に対して、ジョブ・カードセミナーやキャリア コンサルティング、セルフ・キャリアドックの導入支援を実施

- ジョブ・カードを活用した採用活動(応募書類等)、従業員の人材育成 (リスキリングを含む)、評価を実施する企業への支援
- ジョブ・カードを活用した雇用型訓練の実施企業の支援
- ジョブ・カードを活用して学生に対する就職指導等を行う学校への支援
- ●セルフ・キャリアドック導入支援

前頁の1の3) <u>ハローワーク利用者に対するジョブ・カードの周知・広報業務</u>について

労働局管内のハローワークにおいて、雇用保険受給資格者に対する初回受給者説明会、 職業訓練説明会等の開催に併せ、ジョブ・カードに関するセミナーを開催するとともに、その 他、ジョブ・カード制度の効果的な周知・広報に取り組む。

くセミナー開催>

項目	内容			
(a)説明内容	ジョブ・カードの利用が促進されるよう、次の内容が盛り込まれた資料を作成して、実施する。 ・ジョブ・カード作成のメリット、活用方法、マイジョブ・カードの活用方法 ・事業所へ提出する応募書類としての活用方法 ・本事業におけるジョブ・カード作成支援業務の案内			
(b)実施回数	公的職業訓練の応募時期を考慮して、労働局管轄内の各八ローワークにおいて、月1回又は2回(ハローワークの規模等に応じて0回の月も可。) ※ 具体的な開催スケジュールは、労働局と協議の上、決定すること。			
(c) その他 留意事項	・セミナー参加者に対し、今後本事業を利用してもらえるよう周知・広報を行うこと。 ・セミナー参加者の窓口利用実績を参加者本人より把握するとともに、実績向上に繋がるよう工夫を行うこと。 ・セミナーの実施方法について、ジョブ・カード制度に関心の薄い求職者にジョブ・カード作成のメリット等を中心に説明するよう努めること。			

セミナー・説明会資料 イメージ



支援センターの事業内容(対企業等)

- 1 ジョブ・カード作成を通じた自己理解、キャリア支援セミナー
- ジョブ·カードを活用したセミナーは1.5時間~2時間程度で実施します(実施上限人数設定はありません)
- 年代別、階層別などのカスタマイズが可能です。
- 自己理解ワークやジョブ・カードを通じ、自身のキャリアと向き合うための研修会です。
- 今までの経験を振り返りながら、想いや考えを書き出すことで、自己理解(価値観や能力、強み弱み、やり がい等)が深まり、自分の能力開発や成長に向けた主体性、リスキリングを促す機会となります。

山 2 従業員へのジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティング

- 在職労働者へのジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティング等の実施を支援します。
- 実施前に、より効果を高めるため、①のジョブ・カード作成を通じた自己理解、キャリアセミナーの実施を おすすめしております。①のセミナーも②のキャリアコンサルティングも「オンライン」での実施が可能で す。在宅社員の方・複数の事業所の社員の方々への対応も可能です。

①+②を2時間で実施する場合の実施例



- ライフラインチャートでこれまでを振り返るワーク
- 強み・価値観再確認ワーク、これまでの仕事経験の棚卸ワーク
- キャリアコンサルティングとは?キャリアコンサルティングの当日案内

支援センターの事業内容(対企業等)

従業員のためのキャリアコンサルティング

国家資格キャリア コンサルタント





新卒採用者

仕事への 向き合い方 取り組む意欲の向上

職場定着



育児·介護·休業者

育児·介護の不安を 取り除き仕事と家庭の 両立課題の解決を支援

> 職場復帰率の 向上



中堅社員

職業人生の 後半戦に向かって キャリアの再構成

> 職業開発の 方向付け



シニア社員

これまでの キャリアの 棚卸と目標の再設定

セカンドキャリア を見据える

労働者が自律的・主体的かつ継続的にキャリア形成及び職業に関する リスキリングを行うことを、組織も支援することでWin-Winな関係に

支援センターの事業内容(対企業等)





(3) セルフ・キャリアドックの導入支援

セルフ・キャリアドック とは?

企業がその人材育成ビジョン・方針に基づき、キャリアコンサルティング 面談と多様なキャリア研修などを組み合わせて、体系的・定期的に従業員 の支援を実施し、従業員の主体的なキャリア形成を促進・支援する総合的 な取り組み、また、そのための企業内の「仕組み」のことです

出典元:厚牛労働省 平成29年11月発行「セルフ・キャリアドック」導入の方針と展開

入社時や役職登用時、育児休業からの復職時といった効果的なタイミングでキャリアガイダンスや キャリアコンサルティング面談を実施することにより、**社員の仕事に対するモチベーションアップや** 定着率向上、企業の生産性向上を目指す仕組みの導入を支援します。

セルフ・キャリアドックの効果



従業員

自らのキャリア意識や仕事に対する モチベーションの向上とキャリア充実 Win-Win の関係





人材の定着や従業員の意識向上により 組織の活性化、生産性向上

支援センターの事業内容(対教育機関)

大学、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校を対象としています。





1 ジョブ・カード作成を通じた就職活動準備セミナー

- 学生に対する就職指導等に係る学校への支援として、ジョブ・カードを活用した就職活動準備のためのセミ ナー、インターンシップ前後の振り返り、エントリーシートの作成支援等の実施方法、目的に応じたジョ ブ・カードのカスタマイズ方法(項目の統合・省略・追加等、様式の編集が可能であること等)の情報提供
- ジョブ・カード作成セミナーの実施





- 自己理解・自己分析の大切さを理解する
- ■自己分析ワーク・グループシェア(個性・強み・価値観)
- 将来取り組みたいことを考える
- 自己PR文を作成してみる



学生に対するキャリコンの実施に係る助言・指導

■ 学生に対するキャリコンの実施に係る助言・指導、学生に対するキャリコンを実施する学校の実施状況 (ジョブ・カード作成件数含む。)を把し、実施方法等について、必要な助言・指導

1) キャリア形成・リスキリング相談コーナーの設置

- ①47都道府県のキャリア形成・リスキリング支援センターに併設
- ②全てのハローワーク(出張所、分室を含む)に設置
 - ※ハローワークが開庁している間、キャリアコンサルタントを常時配置する常駐ハローワークと、 申し込みが入った場合や指定された日・曜日に配置する巡回先ハローワークがあり、各都道府県の労働局からの要望に基づき実施する。
 - ※相談コーナーに配置するキャリアコンサルタントは全て訓練対応キャリアコンサルタント。

2) キャリア形成・リスキリング相談コーナーで行うキャリアコンサルティング内容

- ①訓練受講希望者に対するキャリアコンサルティング
- ②労働者向けキャリアコンサルティング

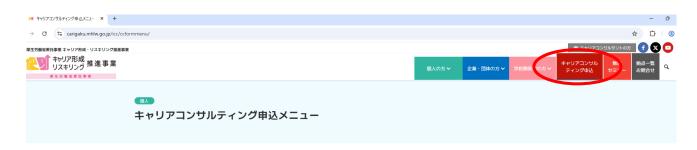
職場定着やキャリアアップに向けた専門的なキャリアコンサルティングを実施する。具体的には、ジョブ・カードを活用して、自己理解や仕事理解を深め、キャリアプランの作成支援や、リスキリングの支援を行う。なお、職業紹介は行わないことを明示すること。

<②の対象者>

- a 勤務先においてキャリアコンサルティングを受ける環境がない者
- b 安易な早期離職を志向するなど企業内における対応が難しい者
- c 高齢期を見据えて高齢期前からのキャリアプランニングが必要な中高年齢層
- d 学び直しの必要性を感じているが、どういった学び(目的・方法・内容)等をしてよいか分からない者
- e 受講すべき具体的な職業・教育訓練が明確でない者
- f訓練受講希望者等
- q 知識・スキルの取得に先立って、職業経験の棚卸し、キャリアプランの作成等の支援が必要である者

<キャリアコンサルティングの予約について>

- ・申し込み方法は①キャリア形成・リスキリング推進事業のHPの「キャリアコンサルティング に申し込む」から、または②キャリア形成・リスキリング支援センターに電話で申し込む。
- ・実施方法は、「対面」または「オンライン」が選択できる。
- ・実施場所は、ハローワークまたは支援センター併設の相談コーナー。





- ・「キャリアコンサルティングに申し込む」
 - ・・・労働者キャリアコンサルティング
- ・「訓練前キャリアコンサルティングに申し込む
 - ···訓練受講希望者·支援融資制度
- ・「助成金に関わるキャリアコンサルティングに申し込む」
 - ・・・企業申込の雇用型訓練キャリコン
- ・「特定支出控除制度キャリアコンサルタントによる証明」
 - ***特定支出控除証明希望者

<キャリアコンサルティングの予約について>

- ・HPから訓練前キャリアコンサルティングの予約をする際は、「希望するハローワーク」と「希望日時」を選択し、予約をとることが可能。
- ・巡回先ハローワーク等、実施日時が固定で決まっていないハローワークは、支援センターに電話で予約をして頂くようにホームページに記載している。
- ①個人情報同意等の確認を経て、キャリアコン サルティングの希望の面談方法を選択



②申し込みフォームに 氏名などを入力



③対面の場合は、希望する実施場所を選択。希望する日時を選択して予約を確定する。変更・キャンヤルも可能。



予約出来る枠や、ご希望の時間無が表示されない場合には、お手数ですがお住まいの地域の各キャリア形成・リスキリング支援センターまでお電話でお問い合わせください。

令和7年度キャリア形成・リスキリング推進事業

お手数ですがお任まいの地域の各キャリア形成・リスキリング支援センターまでお電話でお問い合わせください。

予約基準上は16:00~17:30 と記載となっておりますが、実際のキャリアコンサルティングは75分間の17:15までとなります

※900より見い時間に単独の開始をご希望の場合

※16:00に開始する面談の終了練別について

85

<キャリア形成・リスキリング相談コーナーの対応時間>

ハローワーク開庁時間中の来所が難しい在職者の利用が見込まれることを踏まえ、平日日中(8時30分から17時15分)の他に以下の時間に対応します。支援センター併設の相談コーナーにて実施。

(1) 平日夜間の対応(対面及びオンライン)

受付日:毎週火曜日、水曜日、木曜日の20時まで。キャリアコンサルティングの所要時間を踏まえ、19時までにキャリアコンサルティングを開始するものとする。

(2) 土曜日、日曜日の対応(対面及びオンライン)

受付日: ①第1、第3、第4土曜日の8時30分から17時まで ②第2日曜日の8時30分から17時まで

(3) 留意事項

平日夜間及び土曜・日曜の対応については、いずれも事前予約が必要。予約なしに当日 キャリアコンサルティングを依頼しても対応できないこと。

<窓口に来所されたキャリアコンサルティング申し込み希望者へのご案内依頼>

下記、相談コーナーへの誘導、または、下記3点をお渡し頂けましたら幸いです。







- ・ジョブ・カード作成支援キャリアコンサルティング
- ・ジョブ・カード活用ガイド
- ・【訓練受講前キャリアコンサルティング】ジョブ・カード記入例

3)特定支出控除制度の証明書発行

令和5年度税制改正において、給与所得者の特定支出が、研修費又は資格取得費に該当する場合において、教育訓練給付金の支給対象となる教育訓練に係るものであるときは、改正前の手続において必要とされる給与等の支払者による証明に代えて、キャリアコンサルタントによる証明ができることとされた。証明を希望する労働者から相談があった場合には、当該労働者が受講した教育訓練給付指定講座が現在の職務に関連するものであることを確認し、証明書を発行する。

リスキリングの支援

- a リスキリングの方向性・目標の設定
- b 受講すべき具体的な職業・教育訓練の情報提供、情報の検索方法の助言
- c 公的職業訓練、教育訓練給付対象講座、その他の教育訓練等への誘導、受講促進
- d リスキリングを継続するための支援(学びの進捗確認やモチベーションの維持等)
- e リスキリングで身に付けた能力・スキルを活かしたキャリアプランの作成支援

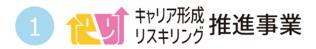
★相談回数について

相談者一人当たりの相談回数について上限は設けていない。相談後の状況に応じ、より効果的なリスキリングの実施や新たな課題への対応など、必要に応じ再度の相談に応じる旨をキャリアコンサルタントより積極的に案内する。

キャリア形成・リスキリング推進事業のロゴマーク

✓ キャリア形成・リスキリング推進事業では、3種類のロゴマークがあります。

事業ロゴ3種類



・・・キャリア形成・リスキリング推進事業のロゴ

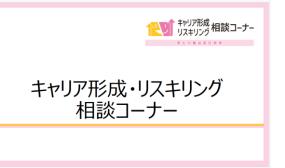
2 ピリ キャリア形成 支援センター

・・・キャリア形成・リスキリング支援センターロゴ

3 キャリア形成 相談コーナー

・・・キャリア形成・リスキリング相談コーナーロゴ

✓ ハローワークに設置している「相談コーナー」においては、 右記のようなロゴマークが入った看板を設置して、お申し込み 者の方に安心して利用いただけるようにしております。



キャリアプラン塾について



事業の概要

40代後半以降の中高年齢層を対象に、同世代の抱える課題等に関する経験交流を図りつつ、 セカンドキャリアに向けたキャリアプランを描けるように支援するプログラム。 全国47支援センターで四半期に一度、4回連続のセミナーを開催。 セミナー受講者には、キャリアコンサルティング面談も併せて行い、継続的な支援を行う。

クロ細髪伽



テーマ	概要	開催日時			
第1回 キャリアの振り返り キャリアの振り返り キャリアを保険する~ 人生100年時代においての自分の現在地を知り、ワークを通してこれまでの キャリアを振り返り、棚卸しを行います。 ご自身の「価値観」「興味・関心」 「強み」の再確認を行いながら、グループティスカッションを通してご自身にとっ ての今後の充実した人生とは?を考えます。		11月5日 (水) 18:30~20:3			
第2回 リスキリングの方向性検討	Will・Can・Mustの明確化 ~中長期的なキャリアビションを描く~ キャリアを考える上で重要な3つの要素である「Will(やりたいごと)」「Can (できること)」「Must(やるべきこと)」を、ワークやディスカッションを通し て明確化し、仕事に対するモチベーションを再確認します。その上でご自身 のなりたい姿に向けて必要なリスキリングの方向性を検討します。	11月12日 (水18:30~20:3			
キャリアコンサルティング(1回目) ~第1回・第2回の講座の気づきをより深める~					
(119) 30000 100 (11	HIT WEIGHT ON TEECH ON THE				
第3回 マネーブランについて学ぶ	キャリアとマネーは両輪 ~年金と保険の理解と実践的なマネーブランの作成~ 人生100年時代において誰もが抱える不安のひとつ、将来に向けたお金についての課題を抽出・可視化するための「マネーブラン」の作成について学びます。「マネーブラン」を検討するためのツール(シミュレーションシート)の作成方法を学び、ブランの見直しのポイントなどをディスカッションを通して考えます。	11月26日(水 18:30~20:30			

令和7年度キャリア形成・リスキリング推進事業

②キャリア形成・リスキリング推進事業におけるKPI、進捗状況

✓ キャリア形成・リスキリング推進事業に求められるKPIは下記の通りです。

導		7,300 社	・ジョブ・カード制度に関するもの	5,100 社
入 支	制度の活用を希望する企業等への相談支援		・セルフ・キャリアドックに関するもの	2,200 社
援			・うち、従業員のリ・スキリングを行う企業等への相談支援	3,650 社
			・応募書類、在職労働者の実務経験の評価、在職労働者への	850 社
	制度活用企業数	1,000 社	キャリアコンサルティングにジョブ・カードを活用する企業	
		1,000 11	・セルフ・キャリアドック導入企業	150 社
			・うち、従業員のリ・スキリングに制度を活用する企業	500 社
	ジョブ・カード作成支援者数	166,000 人	・うち雇用型訓練に関するもの	3,400 人
	フュン・ガードが大阪で日気		・うち、リ・スキリングに関する支援	123,500人
用成		112,500 人	・内訳(7(1)オのうち体験型のキャリアコンサルティング、	
果労働者に対			同(2)ウ、エ、カ、キ)がとれるよう集計すること。	_
	労働者に対するキャリアコンサルティング機会の提供(相談人数)		・内訳として相談コーナーにおける支援実績についても集計すること。	
	N. (Ind.) (SA)		・うち、リ・スキリングに関する相談	98,250人
			・のべ件数、実人数いずれも集計すること。	
	教育訓練給付指定講座の受講が現在の職務	_	・受動的業務のため目標値は定めないが、証明書を発行した件数	_
	に関連するものであることの証明		を集計すること。	
	企業内の人事部門、キャリアコンサルタント	850 回	・ジョブ・カード制度に関するもの	700回
そ の	等を対象としたセミナーの実施	030 E	・セルフ・キャリアドックに関するもの	150回
	ジョブ・カード普及サポーター企業の登録 2,		-	_
	ジョブ・カード制度活用好事例及びセルフ・			
	キャリアドック活用好事例のホームページへ	25 件	-	_
	の掲載			

関西広域内 各支援センターのご案内

大阪支援センター 大阪市中央区本町2丁目6-8 センバセントラルビル8F TEL: 06-6282-7667

滋賀支援センター 草津市西大路町1-28 KENT PLAZA4F TEL: 077-561-4050

京都支援センター 京都市中京区烏丸通四条上ル笋町691 りそな京都ビル TEL: 075-606-5699

和歌山支援センター 和歌山市八番丁9 パーク県信ビル211 TEL: 073-499-1050

兵庫支援センター 神戸市中央区磯上通7-1-5 三宮プラザEAST9F TEL: 078-251-3611 キャリア形成・リスキリング支援センターまで お問い合わせください。

詳しくはWEBから

https://carigaku.mhlw.go.jp/



奈良支援センター 奈良市高天町48-5 ALPHASQUARE4F TEL: 0742-93-9996

